

おかむら通信 159 号

平成 30 年 7 月号

ごあいさつ

みなさん お元気にお過ごしですか？ 6 月はとっても中身のある月でした。皆様はいかがでしたか？次々と解決すべき課題が、飛んできて、毎日毎日、地道に一つ一つ解決作業をしてきました。ちいさなたくさんの課題でしたがなぜ、そんな乗り越えるべき問題が出現したのでしょうか？そのほとんどは自分のためになるものばかりでした。

さあ、7 月になってこの私が書いているこの紙の前で、今、空白の中にいるようです。先々月は身体的にまいり、今月は精神的に再び脳が休養を要する時間帯に入り込んだようです。皆様にお話しすべき院長から、沢山ある題材のメモは光をうしなったようです。

ただ、ある小冊子にあったある方のことばが私の目を引きました。以下のようです。

今月のことば

人との出会いによって遺伝子のスイッチがオンになる。

その意味は 細胞内にある遺伝子の働きを活発にし、自分の持っている潜在能力をさらに発揮する、 ということです。

村上 和雄 氏 筑波大名誉教授

はっと気づきました。この 2 か月弱の間に、アジアのマニラの大学で 40 人以上の学生・教授・一般人の方と、パコロドで 30 人以上の地元の方・ドクター・患者さん・ご家族・お子さん・警官・と接し、又、韓国釜山で 30 人以上のロータリアン・その御家族・奉仕活動の高校生・大学病院の医師・看護師・事務方・お店の方々とも接した事で、自分の中で何かが確実に変わり始めていることに。そして今、疲れ果てている、しかし変な充実感におおわれていることに。

今月のお話しは以上ですが、待合室の掲示板の、写真をちよいちよい変えてゆきます。みなさま、その掲示内容から何かを感じていただければ光栄です。





6月の院長の活動


- 8/ (金) 松戸市医師会合同無線練習 緊急災害発生に備えて 自院にて
- 12/ (火) 松戸国際高校健診 出動
- 15/ (金) 松戸市医師会通常総会 衛生会館
- 17/ (月) 釜山小山 RC 式典参加準備 参加メンバー全員で 松戸市内
- 19/ (火) Sanjay 来院 フィリッピン視察のまとめ、 自院
- 20/ (水) 釜山小山ロータリークラブ創立 10 周年記念式典参加 韓国 釜山
当日 例会、小山 RC 会員とご家族と釜山地区ガバナーとさらにローターア
クト (韓国の高校生を主とした学生) たちと
夜間 親睦会
- 21/ (木) 韓国、東亜大学医学部付属病院にて、世界の医療、医療の ICT
化 について、ドクターおよび関係者、看護師たちと 討論会、その後 22
日午前帰国
- 25/ (土) デジタル超音波・64 列 CT・XP 透視装置 点検/日立
- 27/ (水) 松戸市胃がん健診準備会/10 月から胃カメラ検診になります。衛星
会館にて
- 28/ (木) 某空手道場 院長入門、 馬橋にて
- 30/ (土) 順天堂出身の外科医の集まり 順酔会 長瀬 寄居にて



皆様 体調はいかがですか？
これから ますます暑さが厳しくなります。
食欲低下・不眠・脱力感・倦怠感
熱中症など 気をつけて下さい。



体調管理が

大切ですね 
(担当 院長)

